

日本語テキスト難易度測定ツール 『帯』

佐藤理史

名古屋大学大学院工学研究科

テキストの難易度を気軽に測定

日本語テキストの難易度を測る

http://127.0.0.1/cgi-bin/obi2/

Last Updated: August 22, 2009

帯2 日本語テキストの難易度を測る

>>English

Produced by NagoyaObi Project

下記のボックスに入力された日本語テキストの難易度を測定します。 >>解説・ダウンロード

難易度を測定 ボックスをクリア

野田佳彦首相は17日午前の衆院予算委員会の安全保障問題集中審議で、在日米軍再編計画を進め、米政府が日本側に打診した在沖海兵隊の一部の米軍基地(山口県佐伯市)への移転について、「日米間で協議していない。岩田にお聞きするつもりはない」と述べ、拒否する考えを強調した。また、26、27日に就任後初めて沖縄県を訪れる意向を正式に表明した。

予算委で玄光一朗外相は、米軍普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)の移設と海兵隊のグアム移転を切り離す日米合意について「沖縄の理解を求めながら普天間移設を進める。本来の日米同盟のあり方の議論がより進捗しやすくなる」と指摘した。

イランの核開発懸念をめぐる自衛隊のペルシャ湾派遣の可能性については田中直紀防衛相が「今までの経験に照らし、法的根拠や可能性がある場合は当然の体面としてやっている」と答弁。政府内部で検討していることを認めた。ただ、「現段階ではすぐ対応する必要は認識していない」とも述べた。

松原仁雄防衛大臣は、北朝鮮の改命正日(キム・ジョンイル)総書記から金正恩(キム・ジョンウン)氏への権力継承が北朝鮮問題に与える影響に言及。「従来と異なる対応を検討する可能性を維持している。4月15日の金正成(キム・イルソン)主席生誕100周年が一つの短期的な区切りだ」と述べた。

橋本大蔵、山内都未副長(民主)、渡辺浩一郎氏(新党きづな)の質問に答えた。予算委は首相と関係閣僚の出席で安全保障問題を集中審議した。

難易度スケール: T13<13段階の学年区分> T13U<obi-1互換>
 B9<均衡コーパスに基づく9段階相対評価>

チャートの表示: 表示する 表示しない

2008.08.06: システムを、obi-1からobi-2k1にバージョンアップしました。
 2008.08.22: 難易度スケールB9を追加しました。

ことば不思議箱 - 佐藤研究室 - (c) Satoshi Sato and his laboratory at Nagoya University, 2007-2009.

難易度の推定結果

http://127.0.0.1/cgi-bin/obi2.cgi

難易度の推定結果

別のテキストを試す

Produced by NagoyaObi Project

B9スケール = 7

		とてもやさしい	やさしい	かなりやさしい	やややさしい	ふつう	ややむずかしい	かなりむずかしい	むずかしい	とてもむずかしい
難易度 (stanine)		1	2	3	4	5	6	7	8	9
ランキング		0%-4% (4%)	4%-11% (7%)	11%-23% (12%)	23%-40% (17%)	40%-60% (20%)	60%-77% (17%)	77%-89% (12%)	89%-96% (7%)	96%-100% (4%)
ns	7	-21.3	-16.1	-10.1	-2.3	4.1	12.7	14.0	13.7	5.3
s4	7	-21.2	-16.4	-9.9	-2.5	5.0	11.3	14.8	13.6	5.3
s2	8	-24.9	-14.9	-6.5	0.3	5.4	9.0	10.8	11.1	9.7

likelihood values of 9 grades

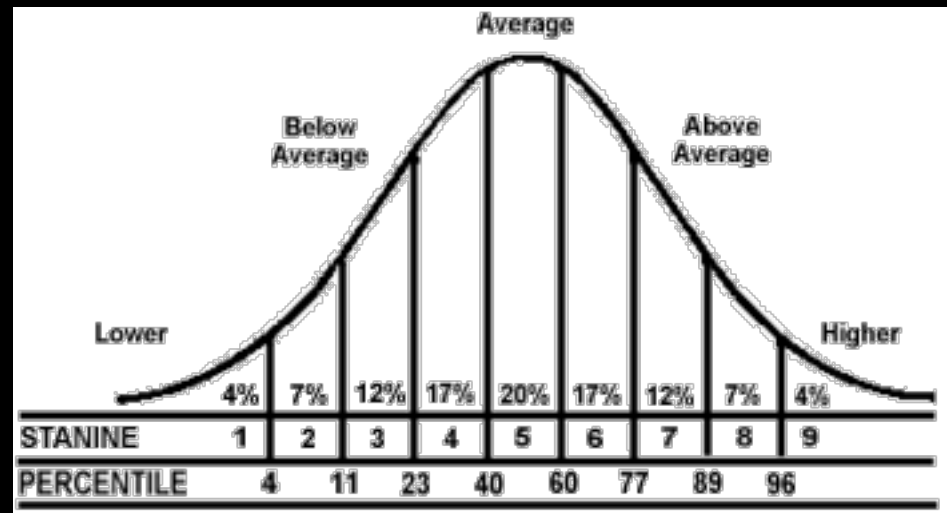
- Webインタフェース
 - コピー&ペースト
- コマンドインタフェース
 - テキストファイル
 - HTML/XMLファイル (タグは無視)
- テキストの形式は問わない
 - 整った文でなくてもOK
- 100字程度から

2つのスケール

• T13 (教科書準拠)

• B9 (BCCWJ準拠)

1	小学1年
2	小学2年
:	:
6	小学6年
7	中学1年
8	中学2年
9	中学3年
10	高校1年
11	高校2年
12	高校3年
13	大学

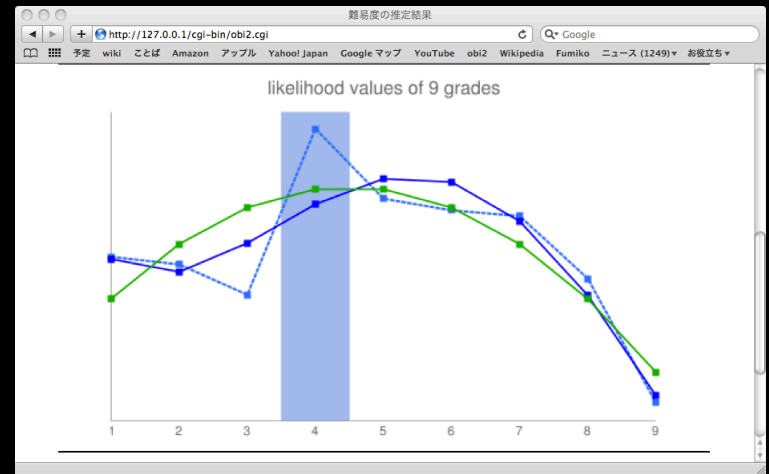


- 難易度の絶対評価
- 教育応用

- 難易度の相対評価
(難易度分布の相対的位置)
- より広い応用

文字bigramによる測定

これは難解か



難易度1	...	0.09	-0.29	-0.83
難易度2	...	0.05	-0.36	-1.76
難易度3	...	0.07	-0.23	-5.50
難易度4	...	0.03	-0.07	14.94
難易度K	...	-0.25	0.20	-18.76

人間並みの性能！

E4-019 2

A

結局、人生の幸福の決め手となるのは、愛の方向に向かって生きるか、恐れにとらわれて生きるかの選択にかかっているといえよう。

ここでジャンボルスキーのいう愛とは何か。「人は皆一つに繋がっている。どんな人も身体、個性、エゴを置いて、宇宙の生命の組織で繋がっている」という考えである。「人間の存在はいわば神と結ばれた霊的な自己であるから、この本質的な自己を信賴して、語りかければ、相手ともかならず和解と一致がもたらされる筈である」と説いている。

この本には、娘をはきんで反目している離婚した夫婦等、普通に考えればとも解決しそうな難しい問題が事例として数多く登場する。これらの対立関係に和解が生まれ、心の風が吹かされるアソセスは急激かつドラマチックであり、感動を覚えるにはおかない。国際社会に目を転じて、身近な日常関係においても立場の相違、利害の衝突など問題の数限りなく存在する。これらすべてが、そう簡単に和解に導かれるものとは思われないが、「愛こそが答え」という考え方を指針にして読み出していけば、必ず希望が見出されるに違いないと思われるのだ。

日記を考える 三月十日(火)

長い間、日記をつけてきた私は今後も日記を書き続けていきたいと考えているし、実際そうなりそうである。

そこで出来るだけ内容のある日記を書くのには何か参考になる日記はないかと思って、書架から二つの日記を取り出してみた。

一つは新潮文庫の『ジイドの日記』(新注版)である。この日記は全部で六巻、頁数にして約千七百頁、期間は一八八九—一九三〇年、つまり四十年間の長きにわたる高麗人書物である。到着後、実に興味ある思想、深い観察や批評とか音楽についての洞察などが出てくる。

例えは病気についてはこんな風になっている。

病気はわれわれにいくつかの扉を開けてくれることが出来る鍵だと思っている。病気だけがよく開けることが出来る扉があると思うのだ。おそらく病気はわれわれをある真実から開の出すだろう。しかし、真実をまた利便に他の真実からわれわれを閉め込んでいる。

つまり、われわれをより考えさせないように他の方向に導かせるのである。

私はこれまで、一度も病気をしたことがないと言っている人間で、ある面においては馬鹿ではなから思われる人間に出会うことがある。ちょうど、一度も旅行したことがない人間のようにである。

今でも悪い出すのは、シャルル・ルイ・フィリップは、病気のことを、実に巧みにたとえたとと思うが、『貧乏人の旅行』と呼んでいた。

「一度も病気がかかったことがない人間は、多くの不幸に對して、本当の同情心を持つことは出来ない。」

かような感想を彼とジイドの体験からくる多面的な物的見方の貴重な側面が得られる。

LIBR00001

E4-019 3

B

ハツとして窓の外を見たら、霧に濃い光景だ。横なぐりの雨が寄あざあと、しぶしぶペペドを飛ばして、あちこちに電話する。打ち合わせは中止にして、仕事用の届け物(イストレーションとか本とか)はバイクで頼む。

しかし、一つだけ外出してはいけない用事がある。今日中に銀行でお金をおろさなくてはならないのだ。よか長靴はペタンク物置の奥にしまいこんで、出すのが面倒で普通のペタンク靴をはいて出かけたがこれが思いっきり失敗だった。たちまちに水びたし。歩くたびにスグズと音がする。

かやんかやん無頼にいたい。全身、冷たいシャワーを浴びたかのように、だんだん靴の裏が合かなくなってきた。体が冷たくなって来る。ああ、早く帰って熱いシャワーを浴びたい。パシャパシャと水がはねるのも構わず、願ひ足家に帰る。

津波にあった奥尻島の人たち、それから、水害にあった九州の人たちは、その日お風呂をつかうことができたのだろうか。あらためて、気がなってきた。

たっ、お前の水の出版社が友人より電話あり。『御座る本屋が水没しました。線路が冠水して、電車が止まりました。』東京でこんな台風、近頃珍らしい。

8月29日(日曜日)晴

すばらしい朝だ。台風が去って、空がキーンと青く澄み渡っている。自転車で走り回ったら気持ちよさそう〜という誘惑と必死にたたかう。明日から遅い夏休みでフランスに行くので、今日はどっさり書きだしておかないといけないのだ。

旅行先で取柄を書くということができない性格なので、旅行前はいつも書きだめで苦痛することになる。今回は、予備と本編編があったので、打ち合わせや誤りなどが中止になったので原稿書きの時間がとれて、かえって助かった。

台風の日につづく感じののだが、バイクは良い！あのすさまじい嵐の中でもたいて遅滞なく配達してくれた。バイク屋の男の子たちにとっては、あの日はさぞかしハードワークだったことだろう。

「バイク屋というところがあるのよ、便利なよ」と友人に教えてもらったのは、4、5年前のことだったろうか。郵便で送っているのとは別にいろいろ便利なものがある。バイク屋だから数時間後には配達してもらえる。もちろん料金は3000円前後(東京23区の場合)かかってしまうが、私は文筆家なので、原稿をFAXで送るの中心だが、それだけではすまなくて、船や郵便や送料などを出版社に渡すという用事も案外多い。それで、週に2、3回はバイク屋を利用している。電話一本で自宅まで荷物を取りに来てくれるのだ。

台風の日には、たまたま今回の旅行に必要なスポーツやギザやチケット一式を旅行代理店に取りに行く日だったので、それもバイク屋に代行してもらった。

LIBR00001

どちらが難しい？

- ・ 人間(31名)の判定はどのぐらい揺れるか？
 - ・ 人間の判定とObi2/B9の判定はどれくらい一致するか？
- Obi2/B9の性能は、平均的な人間と同程度

3月5日 第1回コーパス日本語学ワークショップ@国語研

kotoba.nuee.nagoya-u.ac.jp

**Creative Commons 3.0,
Attribution-Noncommercial-Share Alike**